SHARP

掃 除 機

形名

イー シー ビー ピー

EC-BP3

取扱説明書

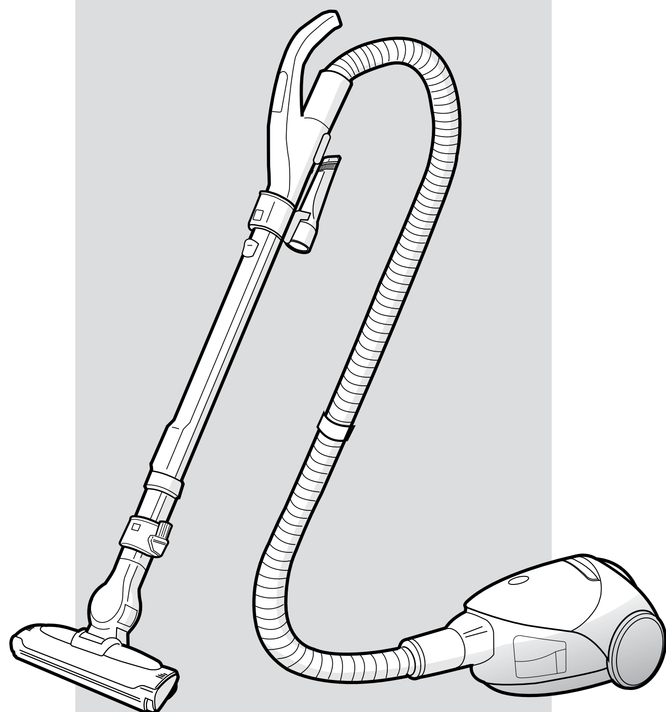


除菌イオン

プラズマクラスターイオン®による空気浄化 ＊1

プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



＊1 **除菌イオンの効果**

試験機関	(財)石川県予防医学協会
測定方法	室温25℃・湿度42%・3畳相当の空間で、掃除機の排気口から1m後方、床面から1.1mでの気中浮遊カビ菌数を測定。
除菌方法	除菌イオンを空気中に放出。

もくじ

ページ

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機 EC-BP3

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でごみと空気を遠心分離。空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでごみが溜まってもパワーが持続。
最初の吸引力が99%以上続き※電力の無駄を抑えます。
紙パック方式は、ごみが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸引力が低下しやすくなります。

※掃除機の吸込仕事率を測定した当社試験において、試験ごみ吸引前の初期データと、ダストカップ満量ラインまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

グリーン材料

ホースに塩化ビニールをまったく使わない素材を採用しました。自然環境に悪影響をおよぼす可能性のある塩化ビニールは使用していません。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり、消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。

◎場所に合わせたお掃除モードで！

「強」のみでお掃除しても効果が変わらないうえ、消費電力の無駄が生じることがあります。
じゅうたんは「強」、床やたたみは「中」、カーテンなどは「やさしさモード」など、上手に使い分けましょう。

安全上のご注意

⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ **注意** 人がけがをしたり、財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

⚠ 警　告


禁止

灯油・ガソリン・可燃性ガス・タバコの吸殻・線香などを吸わせない。
トナーなども吸わせない。
火災の原因になります。


禁止

傷んだ電源コードや差込プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。


禁止

電源コードを傷付けたり、無理に引っ張ったり、曲げたりねじったり、重い物を載せたり、挟み込むなどしない。
電源コードが傷み、火災・感電の原因になります。


禁止

電源コードを回転ブラシの回転部分に巻き込ませない。
電源コードの損傷により感電することがあります。


分解禁止

絶対に分解したり修理改造をしない。
火災･感電･けがの原因になります。修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。


ぬれ手禁止

濡れた手で差込プラグの抜き差しはしない。
感電やけがのおそれがあります。


水ぬれ禁止

水洗いや、風呂場などの湿気の多い所での使用、水の吸込みは、絶対にしない。
感電やショート・発火の原因になります。(ダストカップセット・回転ブラシ・フィルターセットは水洗いできます)


接触禁止

回転ブラシや、ローラースイッチ(セーフティースイッチ機構)には触れない。
手などにけがをすることがあります。とくにお子様にはご注意ください。


必ず実施

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。


必ず実施

差込プラグのほこりなどは定期的にとる。
差込プラグにほこりなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。差込プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。


必ず実施

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと、火災･感電の原因になります。


プラグを抜く

お手入れ・点検の際は、必ず差込プラグを抜く。
感電やけがのおそれがあります。

お願い

- **水や液体・湿ったごみ・ピン・針・ひも・シンナー・油・ベンジンや殺虫剤などは吸わせない。**
  故障の原因になります。
- **ガラス・カミソリなどの鋭利なものや、大量の砂などは吸わせない。**
  ダストカップや筒型フィルターのメッシュ部に傷が付きます。
- **電源コードを引き出すときは、コード根元の赤マーク以上、無理に引っ張らない。**
  断線の原因になります。
- **石こう・セメント・チョークなどの、非常に細かい粉を吸わせた後は、すぐに筒型フィルターをはずして水洗いする。**
  筒型フィルターが目詰まりして、サイクロンの吸じん力が低下します。
- **大きなごみや、一度に大量のごみを吸わせない。**
  吸込口・ホース・ズームパイプ・ダストカップセットで、ごみが詰まる原因になります。
- **ダストカップセットをはずした状態で運転しない。また、指・ヘアピン・つまようじ・コインなどを入れない。**
- **クリーニングサイン(赤いランプ点滅と警報音)がお知らせしたら手元スイッチを切り、ダストカップのごみを捨てる。**
  また、筒型フィルターは月2回、本体装着のフィルターは月1回お手入れしてください。
- **取扱いはやさしく。**
  ホースを急激に引っ張ったり、踏んだり、また重い物をのせないでください。
- **ダストカップセットの各部や、回転ブラシの水洗い後は、乾いた布で水分を拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてから使う。**

- **お掃除以外に使用したり、吸込口を密閉して使用しないでください。**
  故障の原因になります。
- **土間などを掃除しないでください。**
  吸込口が傷付きます。
- **この掃除機は家庭用です。業務用としての使用はできません。**

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」に区分し説明しています。よくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示の意味

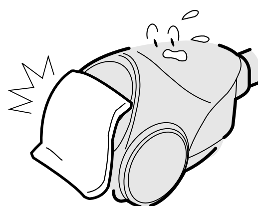

してはいけないこと(禁止)を表しています。


しなければならないこと(強制)を表しています。

⚠注 意


禁止

排気口をふさがない。
火災の原因になります。



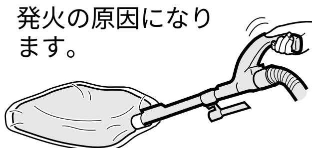

禁止

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。
爆発や火災の原因になります。



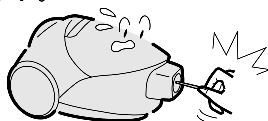

禁止

吸込口をふさいで、長時間運転しない。
過熱による、本体の変形・発火の原因になります。




禁止

ホース差込口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピン・などを入れない。
感電や故障の原因になります。




火気禁止

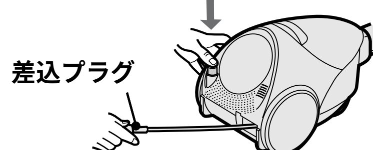
火気に近付けない。
本体の変形によるショート・発火の原因になります。


必ず実施

差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。
差込プラグを持たないと感電やショートし、発火することがあります。


必ず実施

電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。
差込プラグが当って、けがをすることがあります。




プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因になります。

各部のなまえ

〔ページ〕内の数字は主な説明のあるページを示します。

手元スイッチ 〔7~9 ページ〕

手元パイプ

ベンリノズル 〔10ページ〕
ズームパイプの先にも装着できます。

着脱ボタン 〔6 ページ〕
はずすときは押しながら抜く

伸縮レバー

伸縮レバーを引きながら、ズームパイプの長さを調節する。

伸縮レバー

カチッ

ホース掛け 〔6 ページ〕

ズームパイプ 〔6 ページ〕

パイプホルダー 〔11ページ〕

着脱ボタン 〔6 ページ〕
はずすときは押しながら抜く

カチッ

ホース
ホースは軽くしなやかな材料を使用していますので、少し曲がりぐせがつくことがあります。

ベンリブラシ 〔10ページ〕
手元パイプの先にも装着できます。

ハンドル
360度回転し、ホースのねじれを防ぎます。

フック 〔11ページ〕

本体ハンドル
水平に引き上げます。
本体ハンドルを引き上げた状態では、ふたは閉まりません。必ず本体ハンドルを納めてから、ふたを閉めてください。

ふた開ボタン 〔12ページ〕

ふた

カチッ

100V接続部

ホース差込口

着脱ボタン(裏側) 〔6 ページ〕

はずすときは押しながら抜く

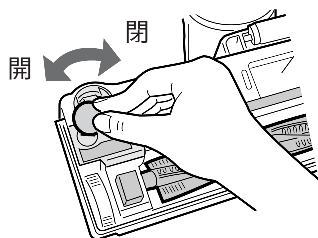
着脱ボタン

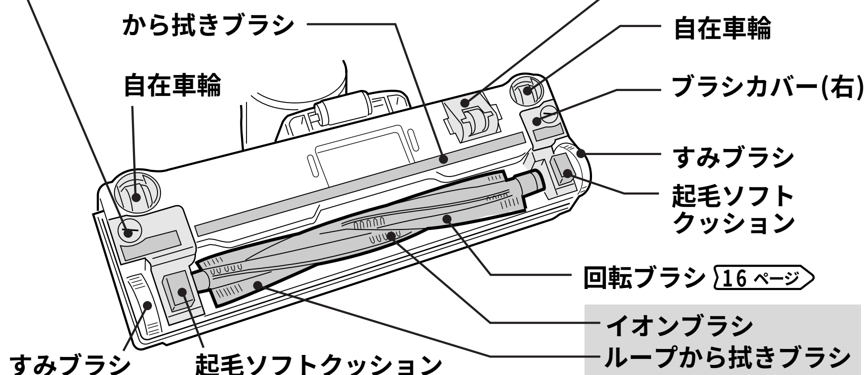
(裏側から見た図)

吸込口 (イオンブラシに、Ag⁺(銀)イオン加工を施しています)

裏 面

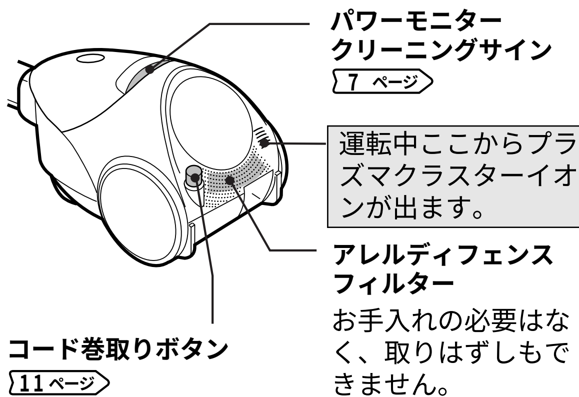
ブラシカバー(左) 〔16ページ〕
溝をコインなどで回すと、ブラシカバーの開閉ができます。(左右2カ所)





付属品

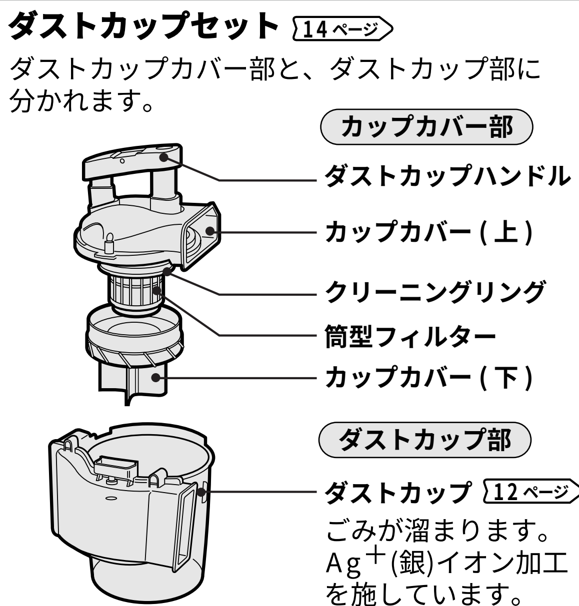
本体の背面



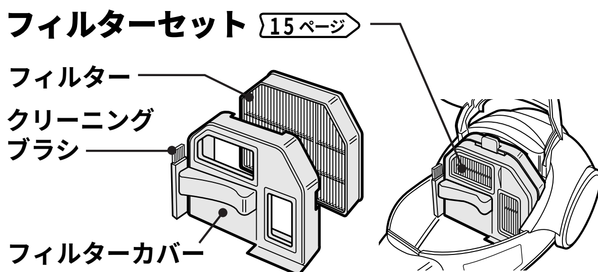
ふたの内部

ダストカップセット 14ページ

ダストカップカバー部と、ダストカップ部に分かれます。



フィルターセット 15ページ



ローラースイッチ(セーフティーストップ機構)

安全のため、吸込口を床面から浮かすと、回転ブラシが自動的に止まります。

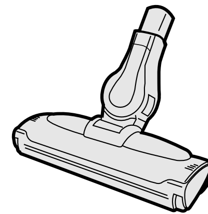


- 床面から浮かしたまま、ローラースイッチに手をふれないでください。
  回転ブラシが動きだし危険です。



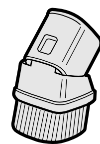
- ローラースイッチから「カラカラ」と音がすることがありますが、異常ではありません。
- 吸込口をひっくり返して、ローラースイッチを押しても、回転ブラシは動作しません。

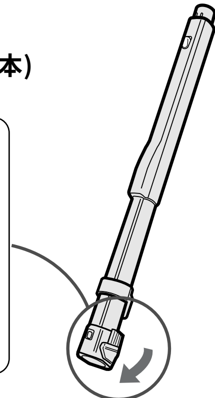
吸込口
(1個)



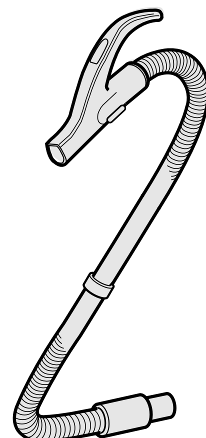
ズームパイプ
(パイプホルダー付き 1本)

ベンリブラシ

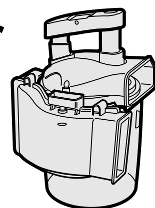




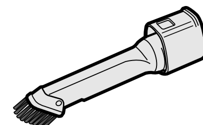
ホース
(1本)



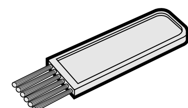
ダストカップセット
(本体装着 1個)



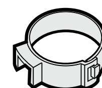
ベンリノズル
(1個)



クリーニングブラシ
(フィルターカバー装着 1個)



ホース掛け
(1個)

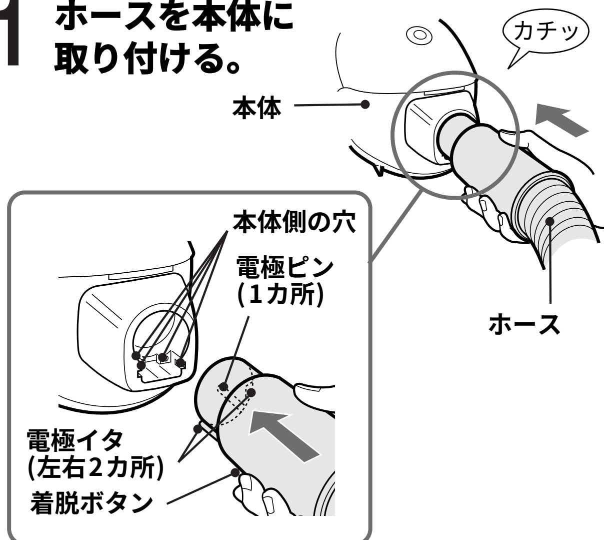


印刷物付属品 (1部)
取扱説明書(保証書付)

ご使用前の準備

ホース・ズームパイプ・吸込口を本体に取り付ける

1 ホースを本体に取り付ける。

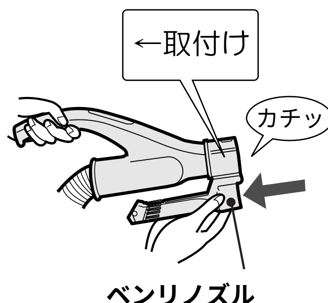




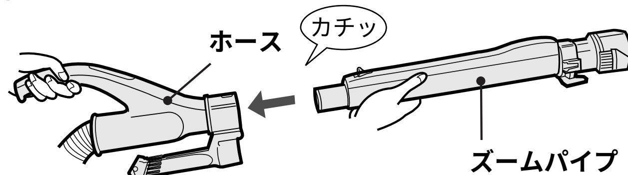
● ホース側の電極ピン・電極イタは、3カ所。本体の穴は4カ所です。

2 ベンリノズルを手元パイプに取り付ける。

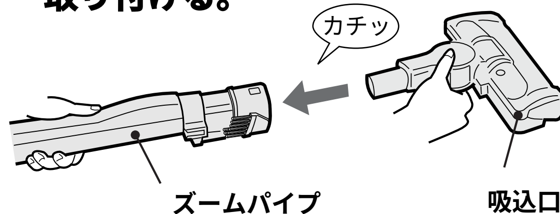
手元パイプの解除ボタンと、ベンリノズルの穴を合わせて「**←取付け**」の方向に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



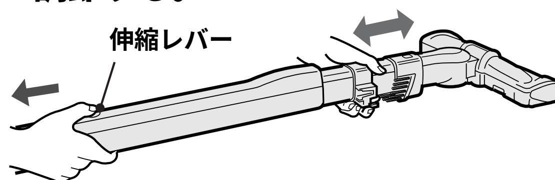
3 ズームパイプをホースに取り付ける。



4 吸込口をズームパイプに取り付ける。



5 伸縮レバーを引きながら、長さを調節する。



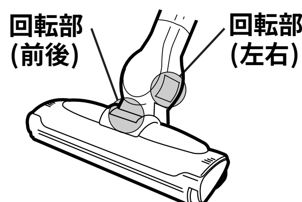
6 差込プラグをコンセントに差し込む。



● ホース・ベンリノズル・ズームパイプ・吸込口を取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
はずすときは、着脱ボタンを押しながら引き抜いてください。



● 吸込口接続部の回転部には手を添えないでください。
指を挟むおそれがあります。



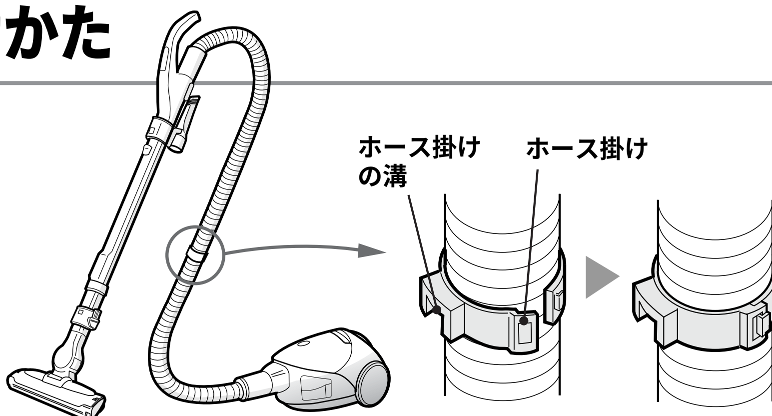
ホース掛けの取り付けかた

図のようにホース中央付近にホース掛けの溝を下に向けて取り付けてください。



● スタンド収納時、位置を調節しながら取り付けてください。
11 ページ

● たたみなどにすれない位置に取り付けてください。



基本操作と表示

手元スイッチについて

ブラシ
切/入
強/中
やさしさ
モード
切

「ブラシ」ボタン
吸込口の回転ブラシを止めたり、動かしたりすることができます。
●押すごとに「切」→「入」→「切」→…… の順に切り換わります。
●選んだお掃除モードによって、回転ブラシの動作は異なります。

お掃除モード
押すと運転を始めます。お掃除する場所に合わせて「強」「中」「やさしさモード」を使い分けてください。
●吸込口の回転ブラシは、お掃除モード「強」「中」を選ぶと強回転で、「やさしさモード」を選ぶと弱回転で回転します。

「強／中」ボタン
ふだんのお掃除にご利用ください。
●押すごとに「強」→「中」→「強」→…… の順に切り換わります。

「やさしさモード」ボタン
夜など、音が気になるときにご利用ください。
●「強／中」ボタンでのお掃除に比べると、吸引力は若干弱くなります。
●回転ブラシの音が気になるときは、「ブラシ」ボタンを押して、「切」にしてください。

「切」ボタン …… 運転を止めるときに押します。

パワーモニターについて

クリーニングサイン
パワーモニター

吸込力の表示
吸込力をランプでお知らせします。
- **お掃除モード「強」でご使用の場合**
  緑色のランプが、3カ所点灯します。
- **お掃除モード「中」でご使用の場合**
  緑色のランプが、2カ所点灯します。
- **お掃除モード「やさしさモード」でご使用の場合**
  緑色のランプが1カ所点灯します。

パワーモニター

目詰まりのお知らせ
「強」「中」運転時、緑色のランプの点灯が、1カ所になることがあります。

パワーモニター

- 筒型フィルターや本体装着のフィルターが、目詰まりをしはじめているお知らせです。運転を中止し、フィルター類のほこりなどを取り除いてください。そのまま運転を続けると、「クリーニングサイン」が出て運転が止まります。

クリーニングサイン
筒型フィルターや本体装着のフィルターの目詰まりを、赤いランプの点滅と警報音でお知らせします。
- お知らせと同時に吸込力が弱くなります。
  さらにお掃除を続けると、運転が停止します。
  フィルター類のほこりや、ごみを取り除いてください。
  そのまま運転を続けると数秒後、吸引力が低下し、運転が止まります。(処置のしかた 12 ページ)

ピー ピー
クリーニングサイン
パワーモニター

場所に合わせたお掃除のしかた

1 差込プラグをコンセントに差し込む。

2 お掃除する場所に合わせてお掃除モードを選ぶ。

3 止めるときは、切 を押す。



- **夜など音が気になる場合**
  やさしさモードをお使いください。 7 ページ

- **お掃除の際、吸込口は床面に強く押し付けないで、ゆっくりと軽く前後に動かします。**
- **吸込口を同じ場所で長く使ったり、強く押し付けないでください。**
  じゅうたんや床･たたみを傷めることがあります。
- **掃除機の運転中、テレビの画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)**



- 吸込口の側面(すみブラシ部分)から輪ゴムやひもなどを吸い込ませないでください。
  からみついて、回転ブラシの故障の原因になります。

吸込口でお掃除する場合

じゅうたん

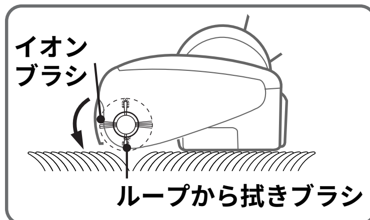
強/中 **を1回押す**　本体が「強」、回転ブラシも「強」で動作します。



パワーモニターランプ(緑)が3カ所点灯します。

① まず一定方向に
② 次に直角方向に
③ 最後に残った隅を　お掃除します。

- ループから拭きブラシとイオンブラシが強い力で回転し、じゅうたんにからんだ毛髪・糸くずや、奥まった所にある砂ごみをかき出し、吸い取ります。







- 吸込口が密着するようなじゅうたんや、玄関マットなどでは、吸込口が吸い付いて操作が重くなったり、場合によって回転ブラシが止まることがあります。
  その場合は「やさしさモード」を選び直してお使いください。

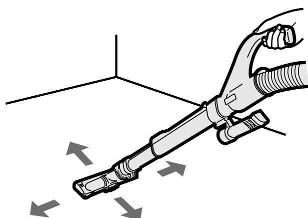


- はじめてお使いのときは回転ブラシのかき出しで、ダストカップにじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれますので、早めにごみを捨ててください。徐々にごみが少なくなります。

吸込口を使ったお掃除のポイント

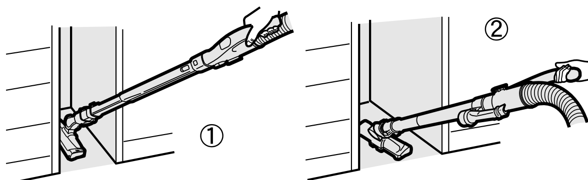
広　い　所

前後のお掃除だけでなく、吸込口を左右に動かしてお掃除すると便利です。



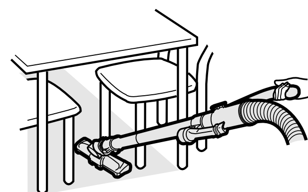
家具と家具のすき間

吸込口をたて向きにして、①・② の両方向ですき間をお掃除すると、ごみがよく取れます。



テーブルの下

吸込口をたて向きにすると、椅子を動かす手間が省けます。



床・たたみ「から拭き掃除」

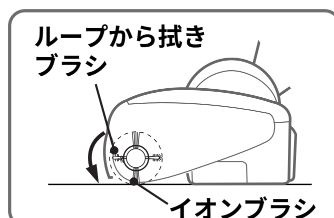
強/中 **を2回押す**　本体が「中」、回転ブラシは「強」で動作します。

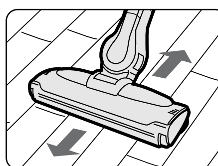


パワーモニターランプ(緑)が2カ所点灯します。

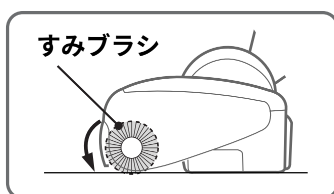
傷付き防止のため、床やたたみの目にそって軽くすべらせます。

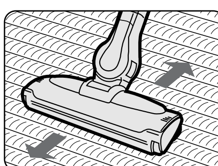
- ループから拭きブラシが床の目地などに入ったほこりをからめ取り、フローリングのから拭き効果を高めます。





- すみブラシのブラッシング効果で、お部屋の隅や壁ぎわのハウスダストもしっかり吸い取ります。



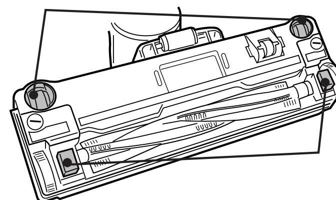




- ブラシの運転音が気になる場合は、「ブラシ」ボタンを押して「切」にすると、回転ブラシを止めることができます。

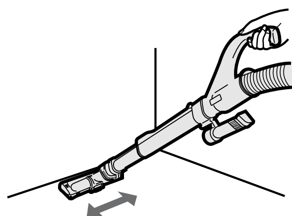


- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動により、光沢の差がでることがあります。その場合は絞った布で拭き取った後、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 吸込口を床に強く押し付けたり、**自在車輪・起毛ソフトクッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。**摩耗しているときは、お買いあげの販売店にご相談ください。



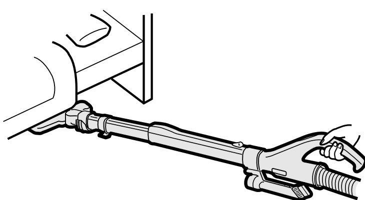
お部屋の隅や壁ぎわ

壁ぎわに吸込口の向きを合わせて、お掃除すると便利です。



ベッドの下など

ハンドルを寝かせて水平な状態で簡単にお掃除できます。





- **多量のごみを一度に吸わせたり、ティッシュなどの大きいごみを吸わせないでください。**
  とくに「やさしさモード」では、一気に多量のごみを吸わせないでください。
  内部にごみがからみ付いたり、本体の詰まりの原因になります。
- **回転ブラシから異音がする場合は、回転ブラシにごみがからみ付いている可能性があります。**
  16ページ
  そのまま使用すると床面の傷付き、回転ブラシの故障の原因となります。

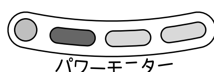
場所に合わせたお掃除のしかた

ベンリブラシ・ベンリノズルでお掃除する場合

カーテン・家具のすき間など

1 **吸込口やズームパイプをはずして、ベンリノズルまたは、ベンリブラシをセットする。**

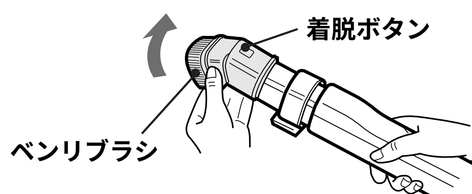
2 やさしさモード **を1回押す** 本体が「やさしさモード」で動作します。



パワーモニターランプ(緑)が1カ所点灯します。

● **ベンリブラシのセットのしかた**

図のようにブラシ部を前へ回転させる。



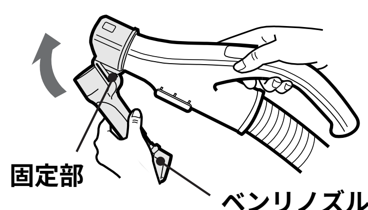
はずす場合は着脱ボタンを押しながら、引き抜く。

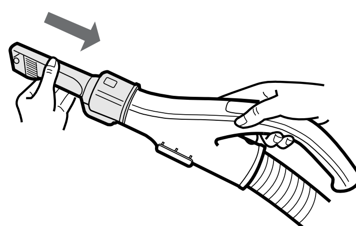
● **ベンリノズルのセットのしかた**

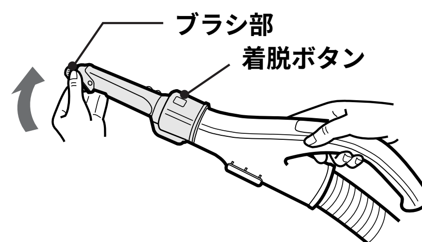
① 固定部をはずして前へ回転させる。

② 手前に引いてパイプに差し込む。

③ ブラシ部を「カチッ」と音がするまで回転させる。







はずす場合は着脱ボタンを押しながら、引き抜く。

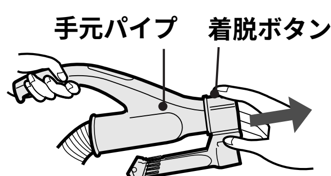


- 吸込口をはずしてお掃除するときは、必ずベンリノズルやベンリブラシを取り付けてください。取り付けずにお掃除すると、傷付きや故障の原因になることがあります。
- ズームパイプのご使用中には、伸縮レバーを引かないでください。ズームパイプが縮んで、指を挟むことがあります。

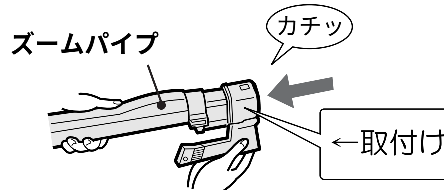


- ベンリノズルやベンリブラシが汚れたら、はずして水洗いできます。水洗い後は十分に乾燥させてから、ご使用ください。
- ベンリノズルやベンリブラシは、それぞれズームパイプ・手元パイプのどちらにも取り付けることができます。

(例) ベンリノズルをズームパイプに差し替える場合



着脱ボタンを押さえながら引き抜く。

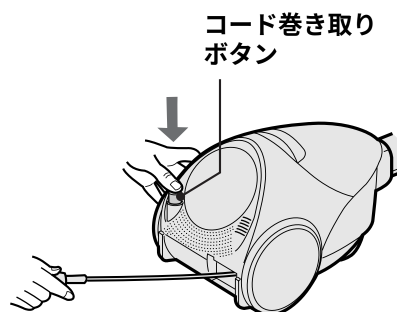


「カチッ」と音がするまで差し込む。

あとかたづけ／電源コードの巻き取り スタンド収納のしかた

電源コードの巻き取り

車輪の側面を押さえ、しっかり本体を固定し、差込プラグを持って、
コード巻取りボタンを押してください。
完全に巻き取れないときは、少し引き出してもう一度押してください。





- 電源コードを引き出すときは､電源コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。
  断線の原因になります。



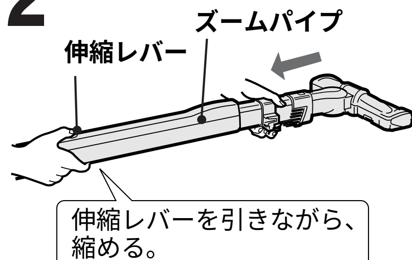
- 運転中モーターの排気熱により、本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。

スタンド収納のしかた

（スタンド収納のさい、ベンリノズルは手元パイプに取り付けてください。）

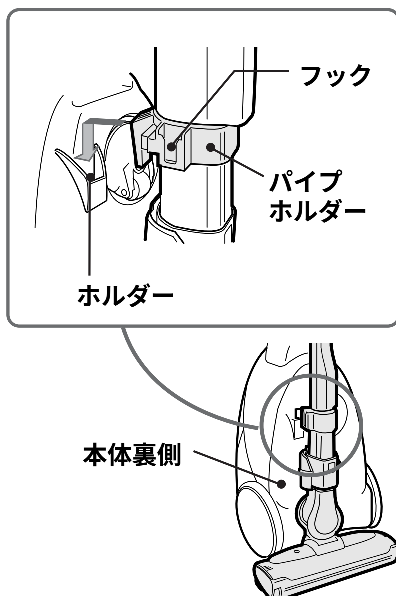
1 **電源コードを巻き取ってから、本体を立てる。**

2 **ズームパイプを縮める。**

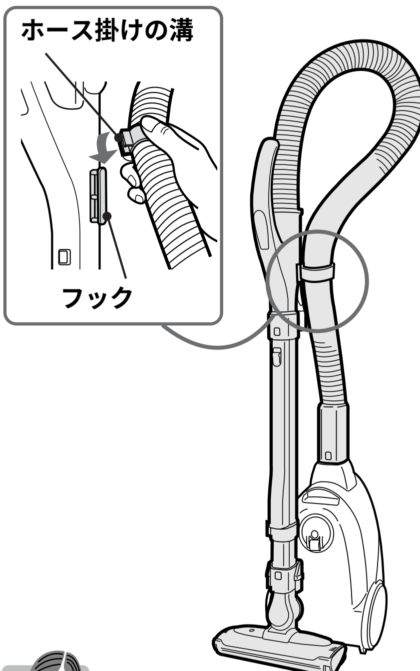


伸縮レバーを引きながら、縮める。

3 **ズームパイプの、パイプホルダーのフックを、本体裏側のホルダーに差し込む。**

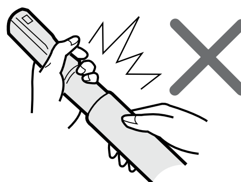


4 **ホース掛けの溝を、手元パイプのフックに差し込み、ホースを整える。**





- スタンド収納状態のままで持ち運ばないでください。
  ホースやズームパイプがはずれる場合があります。
- ズームパイプを縮めるときは、指を挟まないよう、ご注意ください。

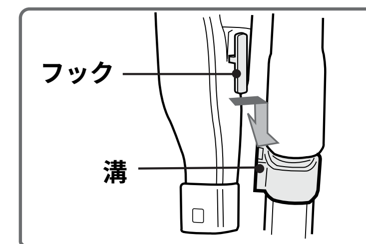


もっとコンパクトに収納したいとき

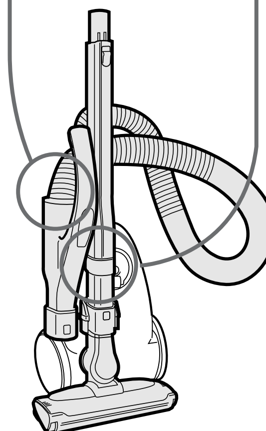
ズームパイプから手元パイプをはずした後、

5 **ホース掛けの溝を、手元パイプのフックからはずす。**

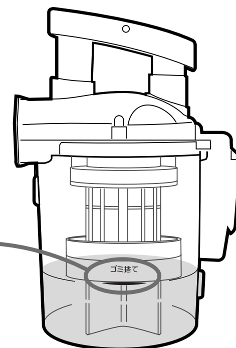
6 **手元パイプのフックを、ズームパイプのパイプホルダーの溝に差し込む。**



ホースの収納は手元パイプ側を回転させ整えてください。

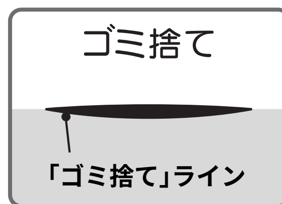


ごみの捨てかた



衛生面から、お掃除のつどごみを捨てることをおすすめします。

- **「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。**
  ごみの種類によっては、一方に片寄って溜まることがあります。
  この場合もラインを越える前にごみを捨ててください。
  そのまま使用を続けると、筒型フィルターにごみが付着します。





- スタンド収納状態(本体を立てた状態)からダストカップセットをはずす場合、いったん使用状態にして、10秒程度運転してください。運転せずにはずすと、片寄ったごみがこぼれることがあります。



- **ごみの種類によっては「ゴミ捨て」ラインを越える前に吸い込みが悪くなり、クリーニングサイン(赤いランプ点滅と警報音)でお知らせする場合があります。その場合は、同様にごみを捨てて、筒型フィルター・クリーニングリング・フィルターを、お手入れしてください。**

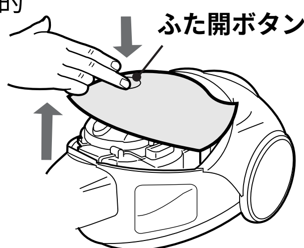
14, 15 ページ

ダストカップセットをはずしてごみを捨てる

1 本体スイッチを「切」にして、差込プラグをコンセントから抜く。

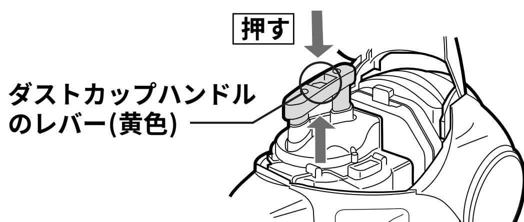
2 ふた開ボタンを押す。

- ふたが開きダストカップハンドルが自動的に浮き上がります。



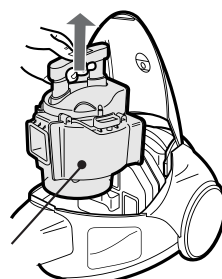


- **ふたはふた開ボタンを押さずに手で開けることもできます。**
  その場合は、ダストカップハンドル中央部のレバー(黄色)を押してハンドルを浮き上がらせてください。

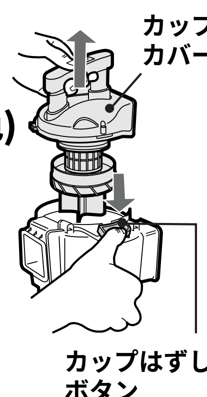


3 ダストカップセットを取り出す。

- ダストカップハンドルを持って引き上げます。



4 ダストカップを軽くたたいてからダストカップハンドルを持ったまま カップはずしボタン(黄色)を押してカップカバーをはずす。





- ダストカップカバーをはずすときに、ごみがこぼれることがあります。ごみ箱の上ではずしてください。

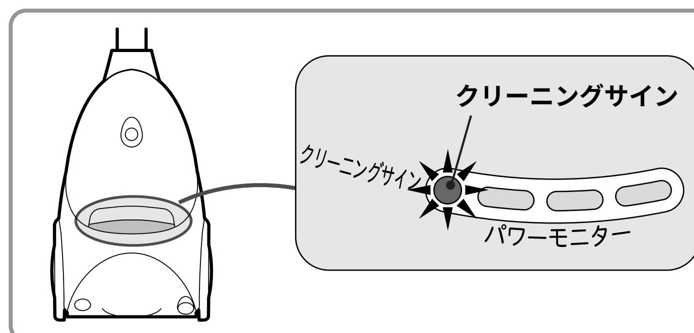
5 ダストカップのごみを捨てる。

- ダストカップをごみ捨て面へ近付けてさかさまにしてから、静かに引き上げると、ほこりの舞立ちが防げます。

クリーニングサインが出たときは

筒型フィルターや本体装着のフィルターの目詰まりを赤いランプの点滅と警報音でお知らせします。

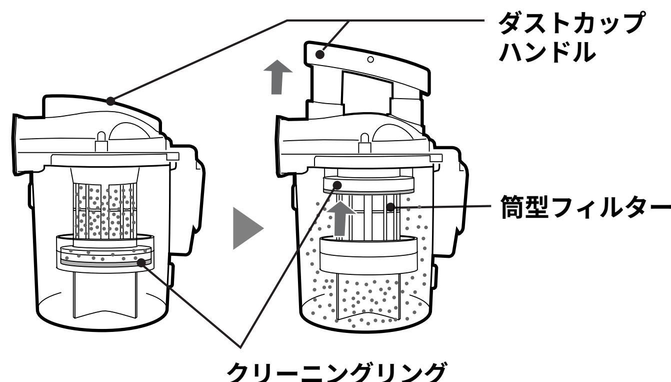
- 約15秒後のお知らせ後、警報音が止まり、運転が停止します。(ランプのみ点滅)



筒型フィルターの掃除について

① ふた開ボタンを押すと、ダストカップハンドルが浮き上がり、同時にクリーニングリングが作動して、筒型フィルターが掃除されます。

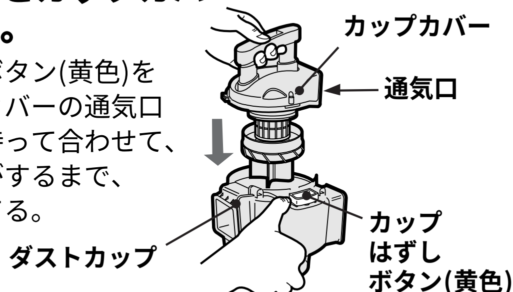
② ごみの種類によっては付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回を目安に筒型フィルターやクリーニングリングを、お手入れしてください。14ページ



ダストカップセットを組み立て本体に取り付ける

1 ダストカップとカップカバーを組み立てる。

● カップはずしボタン(黄色)を右に、カップカバーの通気口を後に向けて持って合わせて、「カチッ」と音がするまで、確実に組み立てる。

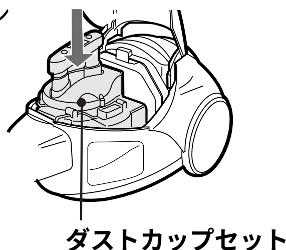


2 ダストカップセットを本体に収納する。

● 本体を手前に、カップはずしボタン(黄色)を右に向けてハンドルを持って水平に入れます。



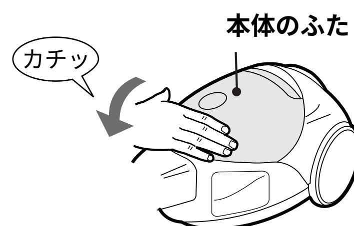
● ダストカップセットは底に当るまで確実に収納してください。確実に入っていないと、本体のふたをしっかり閉めることができなくなります。



3 ダストカップハンドルを収めてから本体のふたを閉める。

● ダストカップハンドル・ふたともに、「カチッ」と音がするまで押さえてください。

（ダストカップハンドルが収納されていない状態で本体のふたを先に閉めても、ダストカップハンドルを同時に収めることができます。）



お願い

● 運転中は、ふた開ボタンを押さないでください。吸込力が低下したり、モーターにごみが入り、故障の原因になります。
● 本体のダストカップ受け面に、ごみや異物が落ちたときは必ず取り除いてからダストカップセットを収納してください。
● ダストカップにごみが入っている状態では、カップカバー部が取り付きません。必ずごみを捨ててから組み立ててください。

処置のしかた

① 手元スイッチを（切）にしてダストカップ内のごみを捨てる。

② 筒型フィルター・本体装着のフィルターのお手入れをする。

● 続けてお掃除する場合は、2分以上経過してからおこなってください。
(2分以内に再開すると、再びクリーニングサインが出ます)



● お手入れしないまま運転させないでください。故障の原因になります。



● ご使用状況(室温やお掃除モードなど)によっては、クリーニングサインが出ないまま吸い込みが弱くなることがあります。この場合も同様にお手入れをしてください。

お手入れのしかた

お手入れのさいは必ず 切 を押し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

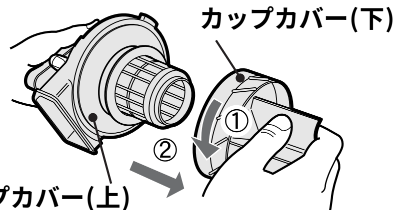
ダストカップセット

カップカバー(上)・カップカバー(下)・クリーニングリング

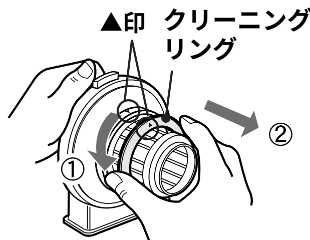
月2回を目安に・中性洗剤で洗う

ごみの種類によっては、目詰まりする場合があります。
大量のごみが付着しているときは、そのつど洗ってください。

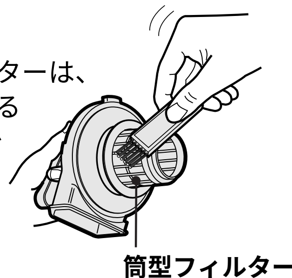
1 カップカバーを(上)(下)に分ける。
- 矢印方向にゆるめてはずします。



2 カップカバー(上)からクリーニングリングをはずす。
- クリーニングリングの▲印を「ゆるむ」の方向に回し、カップカバー(上)の▲印に合わせてはずします。



3 中性洗剤で洗う。
- カップカバー(上)の筒型フィルターは、フィルターカバーに装着しているクリーニングブラシ 15ページ でこすって洗います。クリーニングリングに付着した髪の毛や、糸くずなどのごみも取ってください。

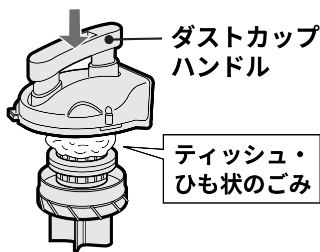




- 付属のクリーニングブラシ以外で洗ったり、強く押さえないでください。メッシュ部を傷める原因になります。

筒型フィルターにティッシュやひも状のごみが巻き付いた場合

① ダストカップハンドルを押し下げる。
② 筒型フィルター・クリーニングリングなどに巻きついたごみを取り除く。



ダストカップ

月1回を目安に・中性洗剤で洗う

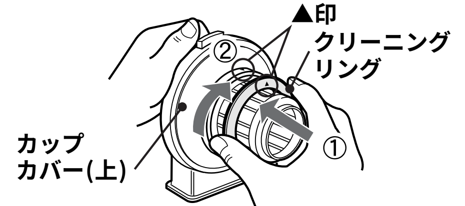
- メッシュ部はフィルターカバーに装着しているクリーニングブラシで、こすって洗ってください。(付属のクリーニングブラシ以外で洗わないでください。表面を傷付けます)
- 洗った後は、柔らかい布で水分を拭き取ってください。



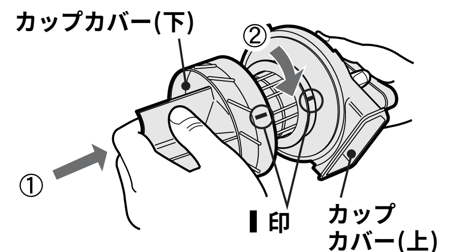
ダストカップセットの組み立てかた

ダストカップセットを組み立てて本体に収納します。

1 クリーニングリングを、カップカバー(上)に取り付ける。
- カップカバー(上)とクリーニングリングの▲印を合わせて「しまる」方向に止まるまで回してください。

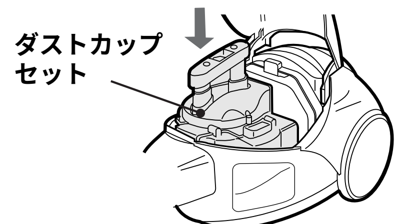


2 カップカバー(上)(下)を組み立てる。
- カップカバー(上)と、(下)の ▎印の位置を合わせてはめてから締め付けてください。



3 ダストカップセットを組み立てて本体に収納する。

①カップカバーとダストカップを組み立てる。
②ダストカップセットを本体に収納し、ふたを閉める。
- 詳しくは、「ごみの捨てかた」をご覧ください。13ページ

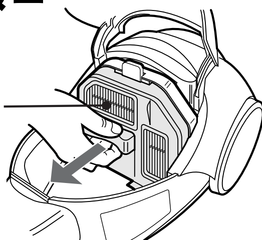


- 筒型フィルターや本体装着のフィルターに、ごみやほこりが付着したまま使用すると、吸込力が弱くなることがあります。こまめにお手入れしてください。
- それぞれの部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。水分が残った状態で使用すると、故障の原因になります。
- お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

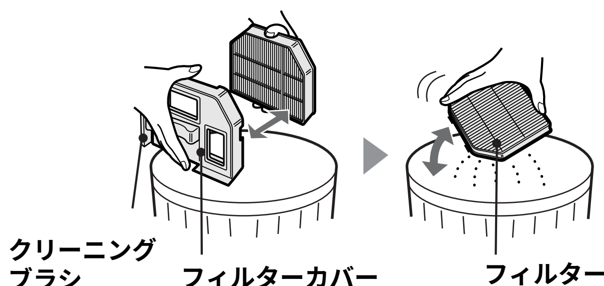
フィルター 月1回を目安に・水洗い

非常に細かいごみが溜まると、吸引力を著しく低下させる原因になります。付属のクリーニングブラシで、こまめにお手入れしてください。

1 本体からフィルターセットを取りはずす。



2 フィルターカバーからフィルターをはずし、たたいてごみを落とす。

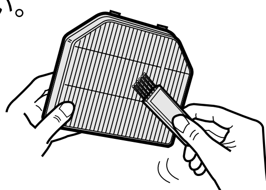




- ごみがこぼれることがあります。ごみ箱の上ではずしてください。

3 クリーニングブラシでごみを落とす。

- フィルターの溝の奥までごみをしっかり落としてください。

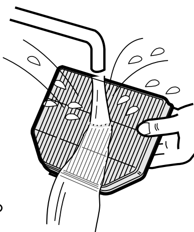




- 必ず付属のクリーニングブラシを使ってください。指定以外のものを使うとフィルターを傷めます。

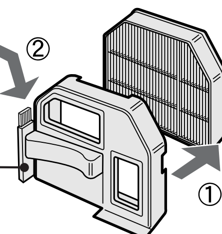
4 フィルターとフィルターカバーを水洗いする。

- フィルターに残った細かいごみは、水で確実に洗い流してください。
洗った後は十分に水を切り、陰干ししてください。



5 フィルターカバーをかぶせてクリーニングブラシを取り付ける。

- 確実に取り付けてください。

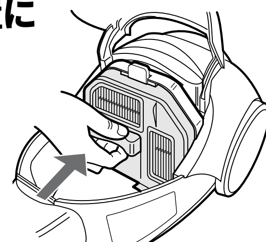




- 静電気などにより、クリーニングブラシの毛先が広がったときは、軽く水に浸すと、元に戻ります。(十分に乾燥させてから取り付けてください)

6 フィルターカバーを手前にして、元通りの位置に取り付ける。

- 確実に取り付けてください。

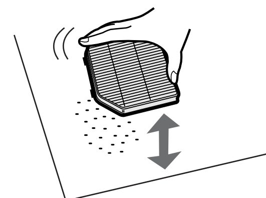




- この掃除機はフィルターセットが正しい位置に取り付けられていないと、本体のふたが閉まらない構造になっています。その場合は無理にふたを閉めないで、もう一度取り付け具合を確認してください。



- フィルターの汚れがひどい場合は、溜まったごみが落ちるまでフィルターをたたいて確実に落としてください。ごみが残ったまま水洗いすると、ごみが固まることがあります。

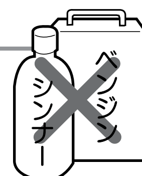


本　体 汚れが目立ってきたときに

本体の汚れが目立ってきたときは、水または中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。
ほこりが取れ、静電気も抑えられます。



- シンナー・ベンジン類は使わないでください。変質や変色の原因になります。



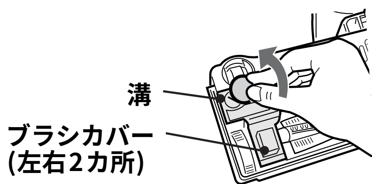
お手入れのしかた

回転ブラシ

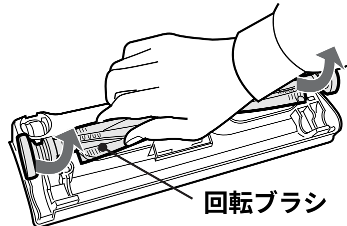
糸くず・毛髪・ペットの毛などがからみついたときなどはすぐにお手入れしてください。お手入れせずに使用を続けると、からみついた糸くずなどが、回転ブラシの動きを止めてモーターに負担をかけるなど、故障の原因になります。

1 **差込プラグをコンセントから抜いてから吸込口を裏返し、ブラシカバー(左右2カ所)をはずしてから回転ブラシをはずす。**

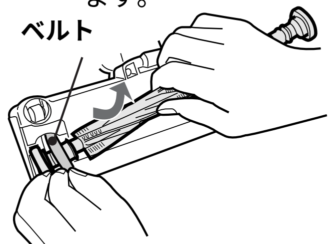
① 溝をコインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーをはずします。
- 爪で回さないでください。けがをすることがあります。



② 回転ブラシを持ち上げて溝からはずします。(左右2カ所)

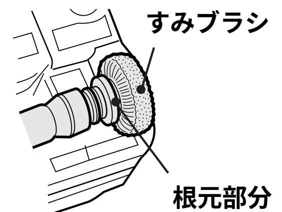


③ 回転ブラシを回しながら、ベルトからはずします。



2 **回転ブラシや自在車輪に付いた 糸くずや毛髪などを切り取る。**

回転ブラシは汚れが気になる場合、水洗いすることができます。
水洗い後は乾いた布で水を拭き取って陰干しし、十分に乾燥させてから取り付けてください。自在車輪は絞った布で拭いてください。



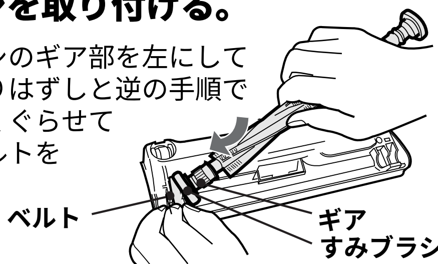


- 薬剤・漂白剤などを使ってお手入れしないでください。
- 水洗いのさい、温水や毛の硬いブラシを使わないでください。また乾燥させるときにはドライヤーなどの熱風を当てないでください。
- 回転ブラシは吸込口ごと洗わず、必ず取りはずして洗ってください。
- すみブラシの根元部分に巻き付いた輪ゴムや糸くずなどは、必ず取り除いてください。

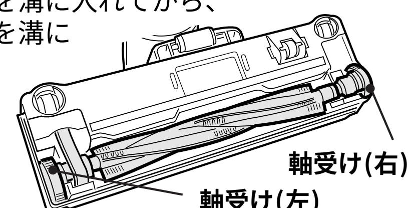
すみブラシは、床材の種類により摩耗する場合があります。
長期間の使用などにより摩耗がひどくなると、ブラッシング効果が弱くなります。
その場合は、回転ブラシをお買いあげの販売店でお買い求めのうえ交換してください。

3 **回転ブラシを取り付ける。**

① 回転ブラシのギア部を左にして持ち、取りはずしと逆の手順でベルトをくぐらせてギアにベルトを掛けます。



② 軸受け(左)を溝に入れてから、軸受け(右)を溝に入れます。

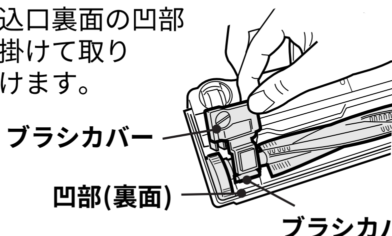




- **ベルトはギア側に正しく取り付けてください。逆に取り付けると回転ブラシがはずれなくなるなど、故障の原因になります。**

4 **ブラシカバー(左・右)2カ所を閉める。**

① ブラシカバーのツメを吸込口裏面の凹部に掛けて取り付けます。



② 溝をコインなどで「しまる」まで回して、ブラシカバーを閉めます。





- ブラシカバー取り付けの際に、すみブラシを挟み込まないようにしてください。
- ブラシカバー(左右2カ所)を必ず閉めてから、吸込口をお使いください。回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。
- 吸込口は水洗いしないでください。故障の原因になります。

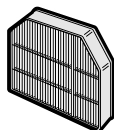
仕　様

電　　源	100V　50-60Hz
消 費 電 力	1000〜約250W (手元スイッチが「切」時、約0.8W)
吸込仕事率	600〜約80W
運　転　音	61〜約52dB
集じん容積	0.7L
質　　量	5.8kg (吸込口・ズームパイプ・ホース・本体含む)
本体寸法(mm)	幅222×奥行374×高さ224
コードの長さ	5m

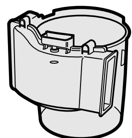
※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(〜最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除の際は、ふさわしいポジションをお選びください。

別売品

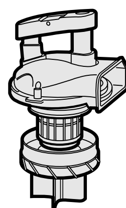
- **フィルター**
  フィルターカバー内に装備
  流通コード
  217 337 0354



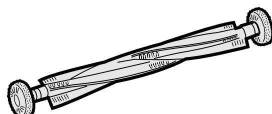
- **ダストカップ**
  流通コード
  217 137 0123



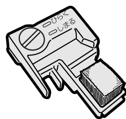
- **カップカバー(筒型フィルター)**
  流通コード
  217 137 0124



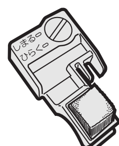
- **回転ブラシ**
  流通コード
  217 310 0170



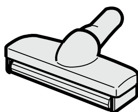
- **ブラシカバー(左)**
  (ベルト側)
  流通コード
  217 110 2218



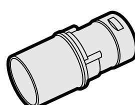
- **ブラシカバー(右)**
  (ベルトのない側)
  流通コード
  217 110 2217



- **ふとんブラシ**
  流通コード
  217 935 0674



- **(ふとんブラシ用)つぎ手パイプ**
  流通コード
  217 395 0805



※ふとんブラシをご利用の際に必要です。

お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(価格については、販売店にお問い合わせください)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「故障かな?」(19ページ)を調べてください。
2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料･部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　ー

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は……**シャープ修理相談センター**へ

●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は………**シャープお客様相談センター**へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター**（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●**携帯電話／PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●**FAX**を送信される場合は…………	（ＦＡＸ）	043-299-3865	06-6792-3221

● **沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談　は、上記**「修理相談センター」**のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東 北 地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関 東 地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東 海 地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北 陸 地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近 畿 地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中 国 地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四 国 地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九 州 地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

故障かな?

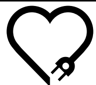
次のような場合は、故障でない場合がありますので、
修理を依頼される前にもう一度お調べください。



こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
● 赤いランプの点滅と警報音でお知らせし本体の運転が止まる (クリーニングサイン) 12 ページ	● ごみがダストカップにいっぱいになっていませんか。	● ごみを捨ててください。12 ページ
	● 筒型フィルターや本体装着のフィルターが目詰まりしていませんか。	● 筒型フィルター・本体装着のフィルターのお手入れをしてください。14,15 ページ
	● ティッシュなどの大きいごみが、筒型フィルターに巻き付いていませんか。	● ごみを取り除いてください。14 ページ
	● ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● ごみを取り除いてください。
● 手元スイッチを入れてもモーターが動かない	● 差込プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	● 差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	● ホースがホース差込口にしっかり差し込まれていますか。	● ホースをホース差込口にしっかり差し込んでください。
	● 手元スイッチの「ブラシ」ボタンだけを押していませんか。	● (強/中) (やさしさモード) のいずれかを押してください。
● 吸込力が弱い	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ● 筒型フィルターのメッシュが目詰まりしていませんか。 ● 本体装着のフィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。12,14,15 ページ
	● ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。
	● クリーニングリングに、ごみが付着していませんか。	● クリーニングリングをお手入れしてください。14 ページ
● コードが巻き取れない	● 片寄って巻き取られたり、よじれていませんか。	● 少し(1～2m)引き出して、再度巻き取ってください。
● 差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。	● コンセントの修理を販売店でご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。	● 延長コードをやめ、コンセントに直接差し込んでください。
	差込プラグおよびコードは通常40°C程度の温度になりますが、異常ではありません。	
● 吸込口の動きが悪い	● 自在車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 毛髪などを取り除いてください。
● 本体ふたが閉まらない	● 本体装着のフィルターが正しく取り付いていますか。	● 正しく取り付けてください。15 ページ
● 回転ブラシが回転しない ● 回転ブラシが止まる	●「ブラシ」ボタンが「切」になっていませんか。	●「ブラシ」ボタンを押して「入」にしてください。
	● 毛髪や糸くずなどがからんでいませんか。 ● 玄関マットなどをかみ込んでいませんか。	● (切) を押して、差込プラグを抜いてから、回転ブラシに巻き付いたものを取り除いてください。16 ページ
	吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどでは、(強/中) の位置で掃除すると吸込口が吸い付いて自動停止装置により、ブラシの回転が止まることがあります。 8 ページ 自動停止装置がはたらき回転ブラシが停止したときは、一度手元スイッチを (切) にしてください。 しばらくすると、自動停止装置が解除され、ふたたび使用できます。	
● 製品から音がする(チッチッチッ)	● プラズマクラスターイオン発生時に出る音です。異常ではありません。	
● 排気口からオゾンのにおいがする	● プラズマクラスターイオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。 オゾンの濃度はごくわずかであり、健康上、問題ありません。 またすぐに分解するため、部屋に充満することはありません。	
● 吸込口を振ったりひっくり返したりすると(カラカラ)音がする	● 回転ブラシのローラースイッチ(セーフティーストップ機構)により発生する音です。 異常ではありません。	

以上の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」17 ページ をご覧のうえ、修理を依頼してください。

掃除機 EC-BP3



愛情点検	**長年ご使用の掃除機の点検を!** **このような症状はありませんか?** ● スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ● コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。 ● 運転中に異常な音がする。 ● 本体が変形したり、異常に熱い。 ● こげくさい臭いがする。 ● その他の異常や故障がある。	**ご使用中止** 故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。 なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280	西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993

《受付時間》月曜～土曜:午前9時～午後6時　日曜・祝日:午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

● 修理のご相談は…	18ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は、環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。



TINSJA330VBRZ 05FK ③

取扱説明書